

「やまがたのおいしいくだもの情報館（仮称）」企画構想案策定業務委託仕様書

1 委託業務の名称

「やまがたのおいしいくだもの情報館（仮称）」企画構想案策定業務

2 委託期間

契約締結の日から令和3年3月26日まで

3 経緯

山形県では、さくらんぼの全国的な知名度を生かし、幅広く情報発信することで、短い旬に限らず国内外にアピールしていくこと等を目的として、令和2年6月に農業・観光関係団体や果樹生産者、果樹園芸・地域活性化の学識経験者等で構成する「『さくらんぼ県やまがた』情報発信検討部会」を設置し、次代を担う若者の意見も聴取しながら議論していただいた。

その成果として、同9月1日、検討部会から知事に対し、

- ・やまがたのおいしいくだもの情報館の整備
- ・四季、地域を通した様々な果物のリレーによる観光の推進
- ・2025年大阪・関西万博への出展
- ・やまがたのさくらんぼ150周年記念イベントの開催（2025年）
- ・さくらんぼをテーマにしたデザインコンテスト等の開催
- ・トップセールスのよりいっそうの推進

の6つの具体的なアイデアを含む提言書「さくらんぼを核とした国内外への情報発信について」（以下「提言書」という。）をいただいたところである。

提言書に盛り込まれた、広い視野と新たな視点に富むアイデアの実現に向け取組みを進めるに当たり、「やまがたのおいしいくだもの情報館（仮称）」（以下「情報館」という。）の整備の必要性や具体的な役割、実現可能性等を検討・検証（以下「県による検討・検証」という。）する必要がある。

4 委託目的

今後の県による検討・検証の参考とするため、情報館の具体的なイメージや内容、備えるべき機能等について、別添「やまがたのおいしいくだもの情報館（仮称）」の基本的な考え方」（※）を踏まえ企画構想案として策定する。

※ 提言書や「『さくらんぼ県やまがた』情報発信検討部会」での意見を基に、県が施設コンセプト等の基本イメージを整理したもの

5 委託業務内容

（1）前提条件及び関係施策等の整理

- ・提言書に示された具体のアイデアとの関係性と今後の日程を踏まえて、本業務の進め方を整理する
- ・国・県の関係施策を整理する
- ・県内の既存施設や県内外の類似施設の調査を行い、情報館が持つべき機能を整理する

（2）アドバイザーへのヒアリング及び取りまとめ等

- ・情報発信や博物館展示等に関する高度な知見を有し、企画構想案の策定に必要な学識

経験者について、アドバイザー候補者としての推薦を行う

- ・アドバイザーへのヒアリングの資料準備及びヒアリングを行い、意見の取りまとめを行う

(3) 展示構成案及びゾーニング案等の作成

- ・情報収集のうえ、展示資料・展示構成案を作成する
 - ※ 農産物に関する展示施設であることも踏まえ、屋外展示も含めること
- ・諸室構成、空間配置等のゾーニング案を作成する
- ・施設の体験ストーリーに基づく施設動線計画案を作成する
- ・施設のコンセプトと機能に基づく事業活動案を整理する
- ・上記を踏まえた、全体レイアウト案及び展示室等のイメージスケッチ（2～3例）を作成する

(4) 設置条件及び建築条件等の整理

- ・設置適地の考え方、設置条件・建築条件について整理を行う
- ・建築整備の方向性の整理を行う
- ・関連法規等との対応に関する整理を行う

(5) 概算事業費の算出

施設整備に係る費用について、年度ごとに概算費の算出を行う

(6) 事業スケジュールの作成

企画構想案の実現に向けたスケジュールの作成を行う

(7) 企画構想案検討結果報告書の取りまとめ

- ・(1)～(6)の内容を踏まえて、情報館の全体像を整理し、企画構想案検討結果報告書として取りまとめる

6 成果品の作成

「やまがたのおいしくだもの情報館（仮称）」企画構想案検討結果報告書

A4判 10冊、電子データ一式

7 成果品の管理及び帰属

成果品はすべて山形県に帰属し、その管理は山形県が行うこととする。

なお受託者が当該業務に係る成果品又は構想の一部を第三者に公表する場合は、山形県と協議のうえ、承認を受けなければならない。

8 成果品に対する責任の範囲

受託者は、業務完了後も業務上支障がある場合は、提出した成果品の訂正を行わなければならない。

9 その他

この仕様書に定めるもののほか、疑義が生じた場合は、山形県担当者と受託者において適宜協議を行うものとする。

やまがたのおいしくだもの情報館（仮称）の基本的な考え方

1 やまがたのおいしくだもの情報館（仮称）の施設コンセプト

日本独自の進化を遂げたさくらんぼ生産の中心地である山形から、国内外に向け、さくらんぼを核として、山形の魅力や情報を発信するための中核拠点施設

2 やまがたのおいしくだもの情報館（仮称）の目的

さくらんぼを核とした山形の果物の情報発信を通して、その背景にある山形の自然の豊かさ、そこに携わる人々の魅力を伝えることで、県外に対しては観光促進を図るとともに、県民に対しては山形の魅力を再認識することで郷土愛の醸成を図ることを目的とします。

3 やまがたのおいしくだもの情報館（仮称）の基本機能

さくらんぼを核とした国内外への情報発信の拠点として、「観る」「学ぶ」「食べる」「体験する」「買う」の5つの基本機能を有し、さくらんぼに関する様々な情報を発信していきます。

